

サポートへの取り組み

当金庫は、農林水産業者の協同組織を基盤とする全国金融機関として、従来から、農林水産業の生産・加工・流通に関わる運転資金・設備資金をご提供し、また、農林水・商工連携による新たなビジネス機会の創出を図るなど、農林水産業に携わる方々をサポートする取組みを積極的に進めております。

環境金融の取組み

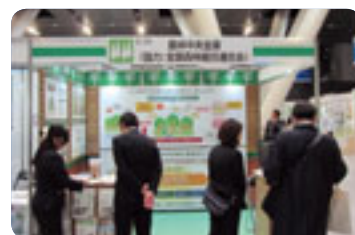
地球温暖化等の環境問題への関心の高まりを背景に、金融界においても環境に配慮した事業活動等を金融面からサポートする取組みが広がっており、こうした動きを踏まえて、当金庫も環境金融の取組みを行っています。

お客さまの環境分野への取組み等を評価・ランク付けし、ランクに応じた貸出金利の優遇を行う「農林水産環境格付制度」は、お客さまの環境保全型農林水産業への取組み、生物多様性の維持や6次産業化への取組み等を評価する当金庫独自の環境格付制度です。平成24年度は、本制度に基づき13件（5,042百万円）の貸出を実行しました。

また、平成24年3月には、国内排出権取引に参入し、農林水産業由来のオフセット・クレジット（J-VER）の媒介業務を開始しました。J-VERは、環境省が運営する国内

排出権取引制度「オフセット・クレジット制度」に基づき発行される排出権です。農林水産業分野では、園芸用ハウスにおける省エネ化等の温室効果ガス排出削減や、森林間伐等の温室効果ガス吸収につながる取組みが発行対象となります。

当金庫ではこれまでに、森林組合等が発行したJ-VERの媒介を行いました。平成25年2月には、環境省が開催する「カーボン・マーケットEXPO 2013」に出展しました。今後も、環境に配慮した農林水産業経営、企業・消費者のみなさまのカーボン・オフセット活動を促進してまいります。



「カーボン・マーケットEXPO 2013」
出展ブース

商談会の開催

JAバンクとJFマリンバンクは、農林漁業者・農山漁村の6次産業化のサポートの一環として、系統の持つ強みや特色を活かした各種商談会の開催やビジネスマッチング、輸出サポート等に取り組んでいます。

平成24年度は11月に大阪で「近畿商談会」、12月には金沢で「北陸商談会」、2月には東京で「JAグループ国産農畜産物商談会」を開催しました。また輸出サポートの取組みとしては、8月に「香港フード・エキスポ2012」に参加し、3月には「食のアジア販路開拓セミナー2013」（東京・大阪）を開催しています。



近畿商談会



北陸商談会



JAグループ国産農畜産物商談会



香港フード・エキスポ2012